

グローバルサプライチェーン設計サービス

サプライチェーン改革で課題となるのは、このようなことはありませんか？

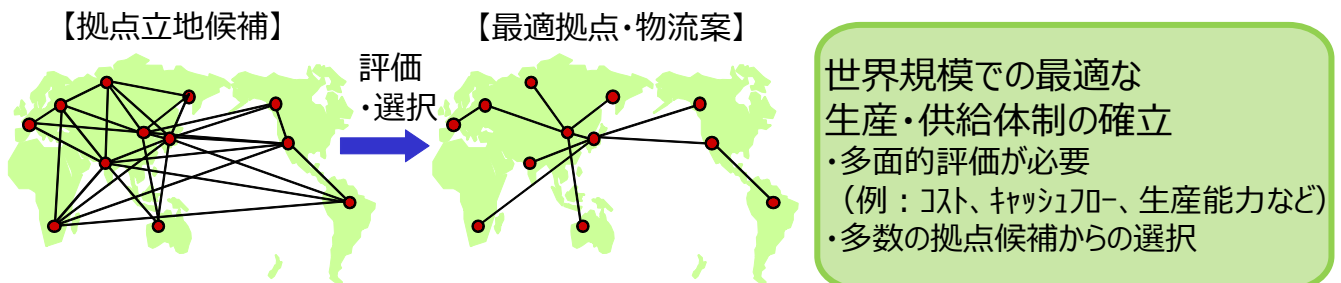
- ・サプライチェーンが複雑化しており、FTA/EPA等の特惠関税も考慮したコスト比較まで手が回らない。
- ・製品の原価積み上げ比較は行なっているが、複数製品を視野に入れたサプライチェーン全体での検討を行なえていない。
- ・拠点構成の検討時に、経験や勘だけに頼らず、別の観点からの判断材料も入手したい。
- ・現地調査後にサプライチェーン設計の見直しが頻発し、事前の十分な検討が急務。



現地事情のノウハウ+工学的アプローチ※がますます必要に

※数理最適化、シミュレーションなどによる設計支援

弊社が独自に開発したサプライチェーン設計技術を活用し、
グローバル拠点（調達・生産・販売）構成の再構築をご支援します。



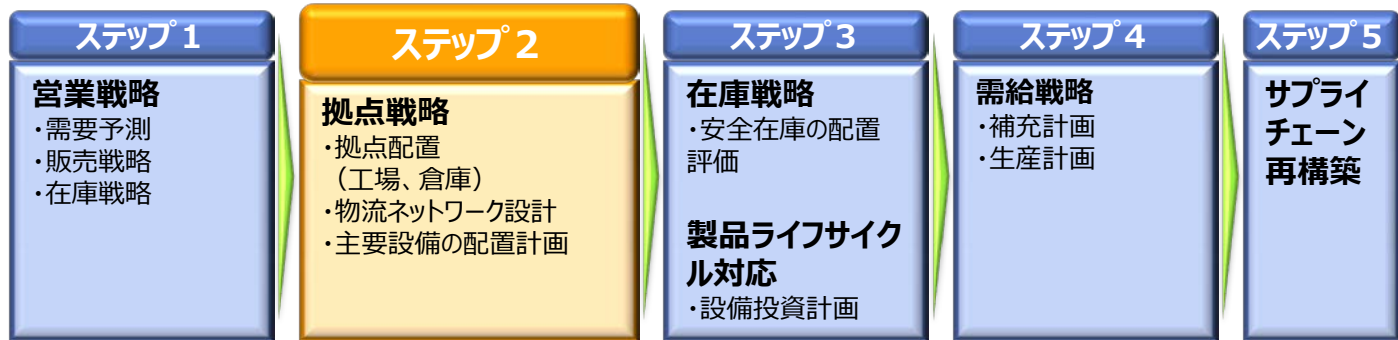
製造・輸送コスト、関税など定量的諸条件を加味し、最適案を提示、
御社のグローバルサプライチェーン戦略立案に役立つ判断材料をご提供いたします。

1

サプライチェーン設計サービス活用のメリット

- 1 世界規模で展開される複雑なサプライチェーンを対象に、人手では扱えないような多数の候補を対象に定量的な評価ができます。
その結果、直感や経験だけでは想定できないような案が創出されることがあり、より良い意思決定に貢献します。
- 2 従来、属人的に行なっていた長期間にわたる分析作業を省力化でき、短期間で精度の良い拠点・物流案を求められます。
- 3 関税だけではなく、FTA/EPA等の特惠関税も考慮したコスト比較により、実務に即したサプライチェーンの構築をご支援します。
- 4 製品単位の原価積み上げの比較検討ではなく、サプライチェーン全体における利益最大、在庫最小等の相反する指標を満たすサプライチェーンを算出します。

2 グローバルサプライチェーン設計の検討ステップ



このソリューションが得意な領域



3 グローバルサプライチェーン設計の活用事例

評価の目的



- ・今のサプライチェーンで世界市場にコスト最小で供給できているのか？ 検証したい
- ・新設工場を建設するとしたらどこに建設すれば良いのか？
- ・B C P 対応時のサプライチェーンを検討しておきたい

評価実施フロー

★ 評価シナリオの策定

評価モデルの設定

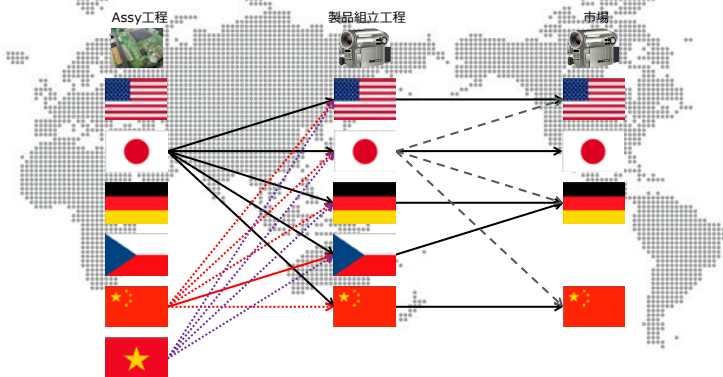
★ 入力データの収集

ツールへのデータ設定、評価

結果まとめ、報告

★お客様にご協力頂く業務です。

評価結果：サプライチェーンの最適案による見直し



※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。

※製品の仕様は、改良の為、予告なく変更する場合があります。

※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

※ご相談、ご依頼いただいた内容は、回答等のため、弊社のグループ会社に情報を提供し対応させていただくことがあります。取り扱いには充分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報

<http://www.hitachi-solutions.co.jp/cost/>

株式会社 日立製作所

http://www.hitachi.co.jp/products/ts_logi

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>